



地域おこし協力隊活動報告



例年、厚岸町の地域おこし協力隊が1年間の活動内容を発表する『地域おこし協力隊活動報告会』を開催していますが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、町民の皆さんを招いての報告会には行わず、広報誌掲載での報告とします。

●問い合わせ／政策調整係

林業でまちを盛り上げる活動

さくら さくのすけ
佐倉 咲之介 さん

出身：北海道札幌市(令和3年9月着任)
活動拠点：厚岸町森林組合



皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の佐倉です！

活動報告会については、今年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響により中止となりました。皆さんの前で活動報告することが叶わずとても残念ですが、来年は報告できることを楽しみに活動したいと思います。

2年目の活動目標は、1年目の『厚岸町の魅力を情報発信し、林業を若い人にも知っていただく』という目標を引き続き目指すとともに、新たに『作業スキルのレベルアップ』を目標に加え活動をしました。

1年目に行った『森林調査・苗木の植え付け・枝打ち・伐木』については、2年目も同様に作業を行い、作業スピード・効率について少しずつではありますが上達したと思います。

また、作業に対する慣れが出てけがをしないよう『周囲・足元・頭上』について、安全管理を常に意識して作業を行いました。

さらに、下刈り作業(夏に行う苗木周りの草を刈る作業)を今年度初めて行いました。真夏での山作業ということもあり、強烈な日差しの下、刈払機を1日中使うのはとても大変でしたが、現場をすべて刈り終えた後の景色を自分の目で見ると、「がんばってよかった！」という達成感を得ることができ、とてもやりがいのある作業でした。

作業技術はまだ発展途上ではありますが、これからも引き続き先輩方に指導してもらいながら日々成長していきたいです。

1年目から行っている情報発信については、今年度から町内のイベントが復活してきたこともあり、より充実した情報発信をFace bookを通じてできました。今後も町内イベントに積極的に参加し、情報を発信していきたいです。

今年度が初めて年間を通じての活動になりましたが、森林組合の活動は作業を覚えれば覚えるほどやりがいがある楽しい仕事だと改めて実感した1年でした。これからもこういった林業ならではのやりがいや達成感、厚岸町の魅力を引き続き皆さんにお届けしたいと思います！



▲下刈り作業



▲苗木植え付け作業



▲コントラクター作業